

令和6年度 地域と学校の連携・協働体制推進事業(仮称)に係る目標等の設定

令和6年4月15日

和歌山県伊都郡かつらぎ町

担当:かつらぎ町教育委員会生涯学習課 社会教育係

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

課題の種類1	課題の種類2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を測る指 標	現状の数値	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	保護者の働き方の変化、急速な時代の変化(スマートフォンの普及)、放課後の過ごし方(習い事など)の多様化などにより、子どもの体験する機会が減少している。	令和5年度は4回の放課後等の体験活動事業を実施。	放課後等の体験活動事業への参加による経験の確保。	放課後等の体験活動事業の参加者数	69人	80人		<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">事業終了後</p> <p style="font-size: 3em; margin: 0;">公表</p> </div>
③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	児童人口の減少により、放課後活動事業への参加者の減少、また、異年齢児交流を目的とした事業が不足している。	放課後活動事業では地域で特色ある作品の制作及びダンスや太鼓などの練習・発表、また、異年齢交流を目的とした調理実習を行った。	放課後等の体験活動事業への参加による経験の確保。	放課後等の体験活動事業の参加者数	97人	100人		